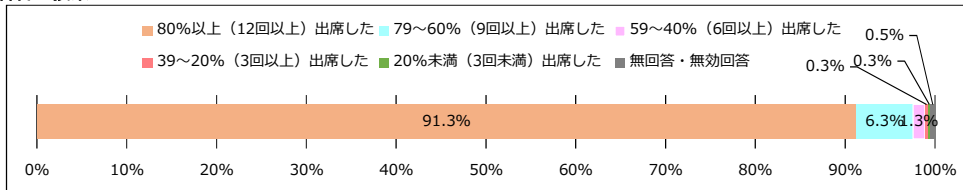


目的: ①本学として提供すべき授業の質が実現されているか否かの現状を把握し、各学部のFDやカリキュラム改善に活用する
 ②学生自身の成長の実感に関する自己評価を行う
 調査時期: 令和2年7月20日～8月8日(Web方式で実施)

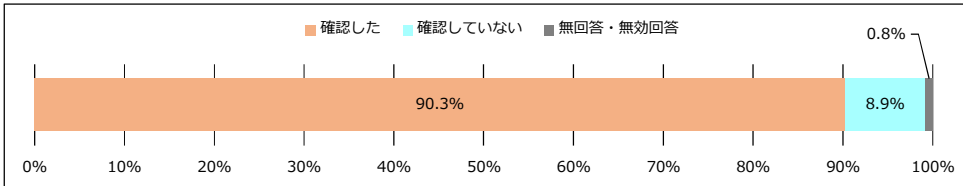
設問1. 回答者の授業参加の程度

この科目の授業について



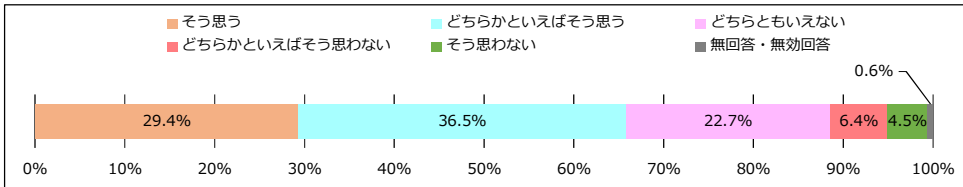
設問2. シラバスの活用

①この科目を履修するにあたり、シラバスを確認した



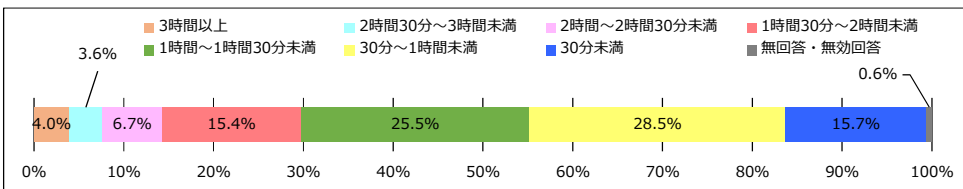
設問2. シラバスの活用

②シラバスに記載された「準備学習等(事前・事後学習)」の指示等を参考にしながら学習を進めた



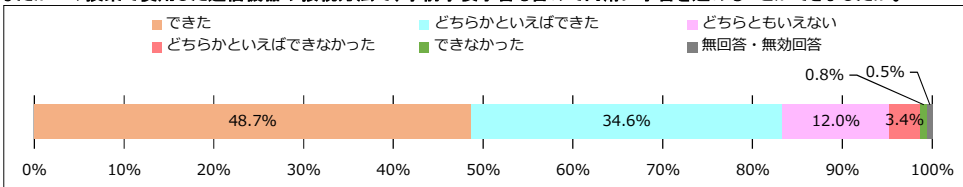
設問3. 準備学習等(事前・事後学習)にかけた時間

この科目に対して、1回の授業あたりの準備学習等(事前・事後学習)を平均して何時間しましたか。
 (ここでいう「準備学習等(事前・事後学習)」とは、授業の予習・復習の他、図書館での調べものやラーニングcommons等での学生同士のディスカッション、オフィスアワーを活用した教員への質問等も含まれます。)



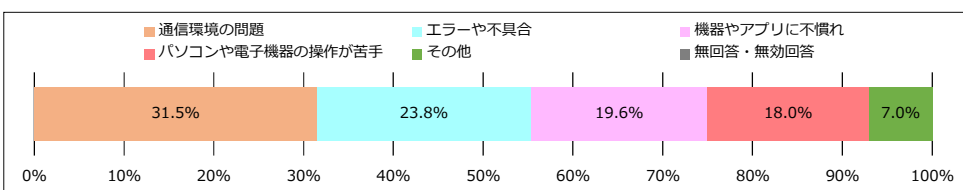
設問4.

①あなたがこの授業で使用した通信機器や接続方法で、事前事後学習も含めて円滑に学習を進めることができましたか。



設問4.

②設問4-①でどちらかといえばできなかったまたはできなかったを選んだ方へ、理由として当てはまるものをすべて教えてください。



設問5.

あなたがこの授業で使用した通信機器や接続方法で、あなたの学習意欲に変化はありましたか。

